

「ほぼ日の学校」がデザインをリニューアル！ 200以上の授業ラインナップから、選びやすくなりました。

阿川佐和子さん、浦沢直樹さん、ちばてつやさん、伊達公子さんの新着授業も公開します！



株式会社ほぼ日（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：糸井重里）が、「人に会おう、話を聞こう。」をコンセプトにスマートフォンアプリとWEBサイトで提供する動画サービス「ほぼ日の学校」は、このたびデザインを大幅にリニューアルします。2021年6月28日の開校（リリース）から1年が経ち、200以上にもなった授業ラインナップの中から、見たい授業をたのしく選んでいただけるように、トップページや授業を探す一覧ページなどのデザインを刷新しています。また、リニューアルを記念して、阿川佐和子さん、浦沢直樹さん、ちばてつやさん、伊達公子さんの授業を公開いたします。

※スマートフォンアプリはバージョン1.2.0で、iOS/Androidともに順次リリースしており、WEBサイトはトップページ以外は9月中旬に追ってリニューアルが完了する予定です。

新しいデザインについて



「ほぼ日の学校」で、これまで知らなかった人に出会ったり、興味のなかったジャンルの話も聞いてみることで、新しいたのしみと出会ってほしい。そんな思いで、どんどん増えていく授業の中から、いろんなきっかけで気になる授業を見つけていただけるようにしました。主なリニューアルの内容は以下です。

● **トップページで気になる授業に出会いやすくなりました。**

一番上には、新着やイチ押しの授業を動画で大きく表示。下の方には、「今日のおすすめ」としてセレクトされた授業が、担当ディレクターなどからのおすすめコメントと共に表示されます。

● **授業の一覧で、絞り込みや並べ替えができるように。**

現在200以上にもなった授業の一覧が、「未聴済」や「視聴済」の授業だけで絞り込んだり、「公開日順」で並び変えたりすることができるようになりました。

● **講師の一覧や島の一覧も、見やすくリニューアル！**

現在200人近くにもなった講師の一覧が、五十音順の索引で探しやすい。「ヘンかもしれない大人たちの島」「勇気のでる島」など、いろんな島から人に出会える島一覧も、たのしいデザインに変わりました。

ほぼ日の学校で「いろんな人に出会って、話を聞く」体験がよりたのしく充実したものになるように、今回のリニューアルを第一弾として、今後も皆さんの声を聞きながらアップデートしてまいります。

リニューアル記念で公開する新着授業



9月5日（月）午前11時公開

阿川佐和子のおもしろがる力。

阿川佐和子さん（作家・エッセイスト）

だれもが認める『聞く力』の阿川佐和子さん。ずっとインタビューが下手だったと語る阿川さんが、たくさんのお話を上手に引き出せるようになったのには、なにか理由があったのでしょうか。いい子を演じるのをやめたターニングポイント、子どもの頃からずっと大切にしてきたことば、父である作家阿川弘之さんが育ててくれた「度胸」...今回は「聞かれる側」としてたくさん話してくれました。聞き上手の根っこには「おもしろがる力」？聞き手は糸井重里。

▶視聴はこちら：<https://school.1101.com/lecture/220>



9月7日（水）午前11時公開

浦沢直樹さんは、漫画をさらにおもしろく語る！

浦沢直樹さん（漫画家）

漫画家・浦沢直樹さんと、かつて漫画家に憧れていた糸井重里が正面から語り合いました。とにかく漫画に関しては、どういう話題になっても浦沢さんからの話は熱い、そしてほんとうにおもしろい。漫画を描くために生まれてきた人は、同時に、漫画を愛するために生まれてきたのかもかもしれません。いくらでも続きが聞きたくなるような時間が流れていきます。

▶視聴はこちら：<https://school.1101.com/lecture/221>



9月9日（金）午前11時公開

名作ばかりを描き続けてきた人。ちばてつや先生の原点とは？

ちばてつや（漫画家）

「あしたのジョー」の大きな絵の前で、漫画家・ちばてつや先生の歩んでこられた道をお聞きする。なんとも贅沢な時間になりました。子どもだった時代の壮絶な引き揚げ体験など、あらゆる運命を受け入れ、乗り越え、漫画を描くことで昇華させてきた。静かに自然に語る肉声が、聴く側の胸に響いてきます。

家族、弟たちのこと、手塚治虫先生との思い出、後進を育てる話など、すべてが「新鮮」です。聞き手は糸井重里。

120歳までつづく
真剣勝負です(にこっ)!



9月12日(月) 午前11時公開

120歳までつづく真剣勝負です(にこっ)!

伊達公子さん(テニスプレイヤー)

日本の女子テニス界をリードしてきた伊達公子さん。26歳の若さで引退した後、11年半のブランクがありながら37歳で現役復帰。セカンドキャリアでも9年半の長期にわたって世界の第一線で戦ってこられました。テニス界の未来のために活動する伊達さんの現在の目標は「テニスアカデミーの設立」と「120歳まで生きること」。やると決めたら継続する、負けず嫌いな伊達さんの話は、にこやかで、たのしそうなんですよ。

「ほぼ日の学校」について

「ほぼ日の学校」は、ふだんの生活では出会えないようなさまざまな人からおもしろい話が聞ける動画サービスです。どんどん増える講師陣は、現在約200人。動画の視聴はスマートフォンアプリもしくはWEBサイトから。映像にことばが付いてくる学びやすい便利なデザインで、好きなことばはノートに保存することもできます。月額680円(税込)、はじめの1か月は無料体験いただけます。

▶公式サイト：<https://school.1101.com>

▶アプリストア(iOS)：<https://apps.apple.com/jp/app/id1551091485>

▶アプリストア(Android)：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.hobonichi.school>

【講師の例】※五十音順・敬称略

飯島奈美(フードスタイリスト) | 飯田真一(日本料理店「飯田」店主) | 飯間浩明(国語辞典編纂者) | イッセー尾形(俳優) | 蛭子能収(漫画家・タレント) | 大塚篤司(近畿大学 医学部皮膚科学教室 主任教授) | 大橋歩(イラストレーター) | 尾島春夫(ボランティア活動家) | 上出遼平(テレビ東京プロデューサー、ディレクター) | 亀田誠治(音楽プロデューサー・ベーシスト) | 唐池恒二(九州旅客鉄道株式会社 取締役相談役) | 川相昌弘(野球解説者) | 川上アキラ(スターダストプロモーション マネージャー兼プロデューサー) × 玉井詩織(ももいろクローバーZ) | 金田一秀穂(日本語学者) | 草場妙子(ヘアメイクアップアーティスト) | 隈研吾(建築家、東京大学名誉教授) | 操上和美(写真家) × 養老孟司(解剖学者、医学博士) | 古賀史健(ライター) | 佐久間宣行(TVプロデューサー) | 佐藤章(株式会社湖池屋 代表取締役社長) | サンドウィッチマン(お笑いコンビ) | シー・ユー・チェン(ブランドコンサルタント) | 島本和彦(マンガ家) | 清水ミチコ(タレント) | 笑福亭鶴瓶(落語家) | 白石和彌(映画監督) | 新谷学(『文藝春秋』編集長) | 高井浩章(経済記者) | 立川志の輔(落語家) | 田中仁(株式会社ジズホールディングス代表取締役CEO) | 谷川俊太郎(詩人) | 谷山雅計(コピーライター、東京コピーライタースクラブ会長) | 壇蜜(タレント) | 土井善晴(料理研究家) | 戸沢忠蔵(木工職人) | 中川ヒロミ(日経BP編集者) | 中田敦彦(オリエンタルラジオ) | 中竹竜二(株式会社チームボックス代表取締役) | 野中郁次郎(経営学者、一橋大学名誉教授) | 野並直文(株式会社崎陽軒 代表取締役社長) | 長谷川英祐(進化生物学者。北大准教授。) | 幡野広志(写真家) | 濱口秀司(ビジネスデザイナー) | 林真理子(作家) | 福森雅武(土楽窯七代目陶工) | 藤井亮(映像作家/クリエイティブディレクター) | 二重作拓也(格闘技ドクター) | 前川清(歌手・俳優) | 眞鍋政義(前バレーボール女子日本代表監督) | みうらじゅん(イラストレーターなど) | 三國万里子(編みもの作家) | 水野敬也(作家) | 三谷幸喜(脚本家) | 皆川明(デザイナー) | 矢野顕子(ミュージシャン) × 大貫妙子(音楽家) | 矢野了平(構成作家・クイズ作家) | 山極壽一(霊長類学・人類学者、総合地球環境学研究所所長) | 山中俊治(デザインエンジニア) | 横山剣(クレイジー・ケン。音楽家。) | 吉本ばなな(小説家) | リト@葉っぱ切り絵(葉っぱ切り絵アーティスト)

●報道関係者のお問合せ先・プレスキット

株式会社ほぼ日 担当：藤野 メールアドレス：press@1101.com 電話：03-5422-3801

※本リリースに関する画像素材は右のリンク先にあるデータを活用ください <https://1101.jp/3wWDsXg>